

きずな

2010年12月30日

NO 820

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)

来年1月から3ワクチン（子宮頸がん、ヒブ（インフルエンザ菌b型）、小児用肺炎球菌）の接種費用が無料になります

国の補正予算の成立を受けて「子宮頸がんワクチン、ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン」の3種類のワクチンの接種費用が公費負担されることになりました。

井原市議会12月定例会の最終日の22日に、県補助金で、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特別補助金2,520万円と、井原市の前年度繰越金2,600万円の合計5,120万円の22年度一般会計補正予算が上程されました。審議の結果、全会一致で原案通り可決成立し、接種費用が全額公費負担されることになりました。

早速、平成22年1月から実施されます。審議の中で説明されたことなどを次にお知らせします。

概要は次のとおりですが、内容が大変複雑になっているようですので、詳しくは、2面にも掲載していますが、井原保健センター（電話：62-8224）へお尋ねください。

接種率は対象者の80%が接種されると見込んでいます。県内での接種者は、窓口無料（現物給付）となり、県外での接種者は、窓口で個人負担分を支払い、後日、市役所で手続きをして返してもらう（償還給付）となります。

子宮頸がんワクチン

3回の接種（初回から1か月後に2回目、3回目は半年後）が必要ですが、接種の間隔をあける必要があるため、今年度では、2回分の接種を見込んでおり、対象者は、中学1年生から高校1年生の女性。

高校1年生の人については、今年度対象になっており、今年度少なくとも1回接種された方については、来年度（平成23年度）残りを接種できる対象者ということになります。したがって、今年度接種しなかった高校1年生のひとについては、来年度は対象外（接種費用は自己負担）ということになります。

ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチン 生後2か月児から5歳未満の人が対象で、生後2か月児については、今年度の接種回数として2回分を見込んでいます。1歳児から5歳未満児については、1回分を見込んでいます。



小児用肺炎球菌ワクチン

ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチンと同じで、生後2か月児から5歳未満の人が対象で、生後2か月児については、今年度の接種回数として2回分を見込んでいます。1歳児から5歳未満児については、1回分を見込んでいます。

周知については、市のホームページ、市広報、井原放送、防災行政無線、有線放送などを利用して周知していきます。

接種が受けれる医療機関（2面に医療機関名と電話番号を掲載しています）

- ◆子宮頸がんワクチン・・・18医療機関
- ◆小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチン・・・15医療機関

井原市役所から年内に該当者に案内チラシ等が郵送されます。詳しくはそれをご覧ください。

お問い合わせ
井原保健センター 電話：62-8224

子宮頸がん予防ワクチンの摂取可能な市内の医療機関名

市内実施医療機関

※事前に予約を入れてください。

実施医療機関	電話番号	実施医療機関	電話番号
青木内科	67-3138	たなか歯科・内科	67-9112
赤木医院	74-0802	鳥越医院	63-1656
井原市民病院	62-1133	長尾整形外科リハビリテーション科	62-2510
井原腎泌尿器科クリニック	62-2960	原田内科医院	63-1620
井原第一外科胃腸科	67-0331	美星国保診療所	87-2525
小田病院	62-1355	ほそや医院	62-1373
河合医院	72-1556	三宅医院	87-2303
國司内科医院	63-0739	森本整形外科医院	62-6000
菅病院	62-2831	山成医院	72-0101

ヒブワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンの摂取可能な市内の医療機関名

市内実施医療機関

※事前に予約を入れてください。

実施医療機関	電話番号	実施医療機関	電話番号
青木内科	67-3138	たなか歯科・内科	67-9112
赤木医院	74-0802	原田内科医院	63-1620
井原市民病院	62-1133	美星国保診療所	87-2525
井原第一外科胃腸科	67-0331	ほそや医院	62-1373
小田病院	62-1355	三宅医院	87-2303
河合医院	72-1556	森本整形外科医院	62-6000
國司内科医院	63-0739	山成医院	72-0101
菅病院	62-2831		

全国高校駅伝 興讓館が優勝

女子第22回全国高校駅伝が、京都市西京極陸上競技場を発着点に、26日に行われ、興讓館女子が1時間7分50秒の好タイムで、見事5年ぶり2度目の優勝を果たしました。

終始他校を圧倒した見事な走りを見せたレース運びは見事でした。優勝！優勝！と言われながら、また、自らも優勝を！と言いながら、それを成し遂げた精神力は素晴らしいものです。本当におめでとうございます。

写真：ゴールする興讓館のアンカー
赤松真弘（まひろ）選手



この「きずな」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます

生活に役立ち勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙2,900円日曜版800円)